

きのう、支援されていた人が、あした、支援する人になる社会。

2018年度 多摩六都「多文化共生」サーキット

西東京市 9月1日 (土)
語学ボランティア養成講座1.

東村山市 9月8日 (土)
多文化防災ワークショップ
(避難所倉庫を開けてみよう)

i 外国人と防災

清瀬市 11月18日 (日)
語学ボランティア養成講座2

小平市 2019年 2月2日 (土)
多言語支援センター立ち上げと運営

東久留米市 2019年 2月8日 (金)
多文化防災ワークショップ
(やさしい日本語とピクトグラム)

● テーマ ●

外国人と防災～やさしい日本語とピクトグラム～



【 災害時外国人支援ボランティア養成講座 】

概 要

- 「やさしい日本語」について理解する (基本編)。
- 多文化共生の地域づくりを踏まえて「やさしい日本語」 (災害時を想定して)。
- 「やさしい日本語」を使った外国人とのコミュニケーションをとるときの実践的なワークショップ。

- 日 時：平成31年2月8日 (金) 午後1時30分～4時30分
- 講 師：特定非営利活動法人 多文化共生リソースセンター東海
代表理事 土井 佳彦 氏
- 対 象：日本語学習支援ボランティア、外国人支援および
ボランティアに興味のある方、
- 受講料：無 料
- 主催団体：東久留米市、東久留米国際友好クラブ、東久留米にほんごクラス
- 会 場：東久留米市役所1階 市民プラザホール
(東久留米市本町3-3-1)
- 申し込み：下記問合せ先まで
- お問合せ：東久留米市生活文化課 (Tel.042-470-7738)
seikatsubunka@city.higashikurume.lg.jp
東久留米国際友好クラブ青木 (Tel.042-476-1931)
hifjimu@yahoo.co.jp



講師：土井 佳彦氏



多文化共生社会を
多摩六都の
広域で考え、進める。

〔東京都第10ブロック
合同連絡会議〕

在住外国人には、「言葉」「制度」「心」という、乗り越えにくい3つの壁があるといわれています。

東久留米、西東京、小平、東村山、清瀬の各市は、「東京都在住外国人支援のための合同連絡会議」を結成し、在住外国人が、日々の暮らしの中で、これらの壁を越えるための

支援を、各市が連携して展開しています。「多摩六都多文化共生サーキット」では、その成果や課題を提示しあいます。めざしているのは、異なる文化、習慣などのさまざまな違いを、お互いが知り、認めあい、だれもが心地よく暮らせる多文化共生社会の実現です。